学校番号	104

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅢ	4	3	・Crown English CommunicationⅢ（桐原書店） ・Crown English CommunicationⅢ（桐原書店）サブノート ・Crown English Communication Ⅲ WORKBOOK STANDARD（桐原書店） ・Listening Scope Standard＋（いいずな書店） ・SKYWARD　SKY Course 2nd Edition 最新入試英語長文 20 選（桐原書店） ・大学入学共通テスト 英語リーディングオリジナル問題集 Reading40 2026 年用（いいずな書店） ・大学入学共通テスト 英語リスニングオリジナル問題集 Listening30 2026 年用（いいずな書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語コミュニケーションⅢの授業は、1.2年生で培った「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力を発展させる授業です。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーション及び大学入試でどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。

・音読は英語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 3 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。 ・自然な速さで標準的な発音で話される様々な分野のレクチャーやディスカッションの要点を理解することができる。	・小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけでなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 ・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、基本的な語句や文でわかりやすく話して伝え合うことができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを話して伝える際に、発表のときに必要な表現などの知識を活用することができる。 ・身近なトピックや出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	・興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎ語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・自分のよく知っているトピックに関して、参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 How Language Shapes the Way We Think Lesson 2 Weak Robots	聞くこと	a: 言語が思考にもたらす影響についての会話を聞き取ることができる。 b: 手助けを必要とする「〈弱い〉ロボット」やアンドロイドについての会話を聞き取ることができる。 c: 話の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 言語が思考にもたらす影響についての講演を読み取ることができる。 b: 手助けを必要とする「〈弱い〉ロボット」についての雑誌記事を読み取ることができる。 c: 文章の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 言語が思考にもたらす影響に関する講演で紹介された事例ついて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。	・授業の取り組み

			b: 手助けを必要とする「〈弱い〉ロボット」の例と考え方について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。 c: クラスメイトとの意見交換の場において、論理的に詳しく話して伝え合おうとしている。	・ペアワーク, グループワークでの活動状況
		書くこと	a: Boroditsky 氏へ向けて、コメントシートに感想や意見を書くことができる。 b: ロボットとの未来について、短い物語を創作することができる。 C :情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	中間考査			
	Lesson 3 Fake News Is Everywhere: Beware! Lesson 4 Beyond What Nature Intends	聞くこと	a: あるニュースが誤情報かどうかについての会話を聞き取ることができる。 b: 最先端義足の未来についての会話を聞き取る技能を身に付けている。 c: 話の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a:フェイクニュースの危険性と対処法についての論説文を読み取る技能を身に付けている。 b: 最先端義足の開発者 Hugh Herr 氏の活動についての雑誌記事を読み取る技能を身に付けている。 c: 文章の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと（やりとり）	a: フェイクニュースの例や SNS の功罪について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。 b: 困難を克服した有名人や手に入れたい超常能力について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。 c: 情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合おうとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク, グループワークでの活動状況
		話すこと（発表）	a:フェイクニュースへの対応に関する友人へのアドバイスについて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。 b: 困難を克服した有名人や手に入れたい超常能力について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。 c:情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えようとしている。	・授業の取り組み ・発表への取り組み
		書くこと	a フェイクニュースへの対応に関する友人へのアドバイスについて、情報や考えを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 読んだ記事について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して投書欄への投稿として書いて伝える技能を身に付けている。 c: 情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 How to Beat Procrastination Lesson 6 Today's Treasure, Tomorrow's Trash	聞くこと	a:「先延ばし癖」を話題とする会話を聞き取ることができる。 b: 環境に優しい消費行動についての会話を聞き取ることができる。 c:話の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a:「先延ばし癖」の克服方法についてのブログ記事を読み取ることができる。 b: 家電・電子ゴミ問題や企業戦略と消費者運動についての論説文を読み取ることができる。 c: 文章の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと（やりとり）	a: 自分が先延ばししがちかどうかについて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。 b: 家電・電子機器の修理や廃棄について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。 c:情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合おうとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク, グループワークでの活動状況
		書くこと	a:「先延ばし癖」への対処法をテーマとした学校新聞の記事を、書いて伝えることができる。 b: 家電・電子ゴミ問題への対応方法について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。 c: 情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	中間考査			

	Lesson 7 Only a Camera Lens Between us Lesson 8 Super Clone Cultural Properties	聞くこと	a: 瀬谷ルミ子氏の生き方とメッセージについての会話を聞き取ることができる。 b: 美術品の補修と複製についての会話を聞き取ることができる。 c: 話の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 武装解除に携わる瀬谷ルミ子氏の活動についての雑誌記事を読み取ることができる。 b: スーパークローン文化財についてのインタビューを読み取ることができる。 c: 文章の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 自分の人生に影響を与えたものや紛争をなくせる可能性について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。 b: どのクローン文化財を見たいか、どんな要素を付加したいかについて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。 c:情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合おうとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況
		書くこと	a: 世界平和のためにできることについて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。 b: 美術館の学芸員としてどのような複製展示を企画したいかについて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。 c: 情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Culture In the Animal Kingdom Lesson 10 Does Money Make You Mean?	聞くこと	a: 動物の文化についての会話を聞き取ることができる。 b: 経済的不平等についての講義を聞き取ることができる。 c: 話の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 動物の文化についての論説文を読み取ることができる。 b: 裕福さと思いやりの関係、経済的不平等についての雑誌記事を読み取ることができる。 c:文章の展開に注意しながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 文化の考え方や動物の文化の例について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話しあうことができる。 b: 裕福さと思いやりの関係について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。 c: 情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合おうとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況
		書くこと	a:動物の文化の定義について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。 b: 裕福さと思いやりの関係について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく伝えることができる。 c:情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝えようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度